



島根県理学療法士学会

あなたの大切を彩る

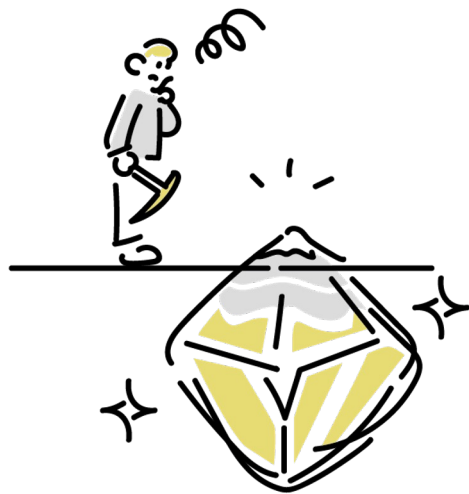
臨床の形

思考整理
&
学会発表

一般社団法人 島根県理学療法士会 学術局 学会運営部・研究支援部

今回の資料の目的

学会発表をしたことがない人が



ちょっとでもしてみようかな！

よし、やってみよう！

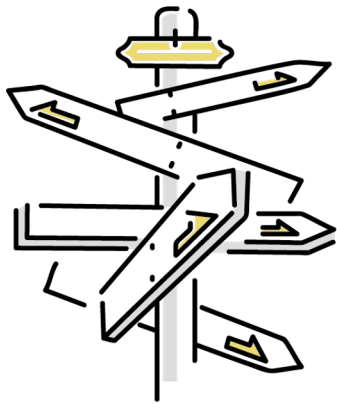
一歩踏み出せることっ！

学会発表に対するハードルって何だろう？

【①やる意味がわからない】

【②何から始めたら良いかわからない】

【③書き方がわからない】



／ おすすめ資料 ／



／ 今回はここ ／



／ おすすめ資料 ／



鳥根県理学療法士学会
Shimane Physical Therapy Association

鳥根県理学療法士学会
学会発表 やる意味
あるの？

一般社団法人 鳥根県理学療法士会 学術局 学会運営部

鳥根県理学療法士学会
Shimane Physical Therapy Association

あなたの大切を彩る
臨床の形 思考整理
& 学会発表

一般社団法人 鳥根県理学療法士会 学術局 学会運営部

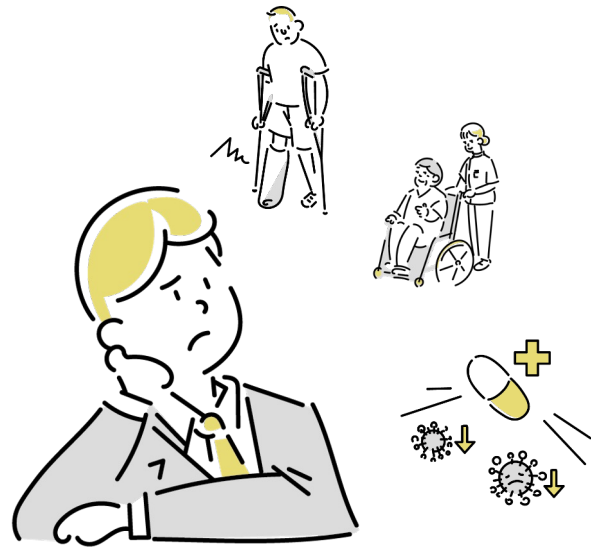
鳥根県理学療法士学会
Shimane Physical Therapy Association

鳥根県理学療法士学会
抄録の書き方

一般社団法人 鳥根県理学療法士会 学術局 学会運営部

臨床の疑問から始まる学びの円環

疑問を感じる



正しさを考える



形にし、送り出す

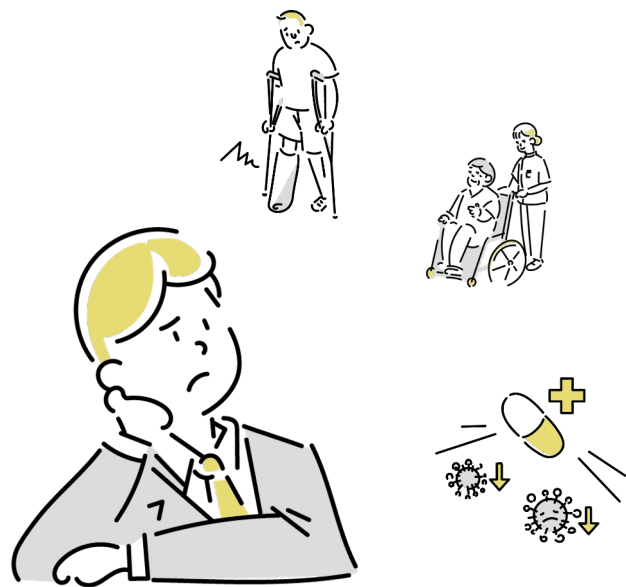


新たな意見・疑問

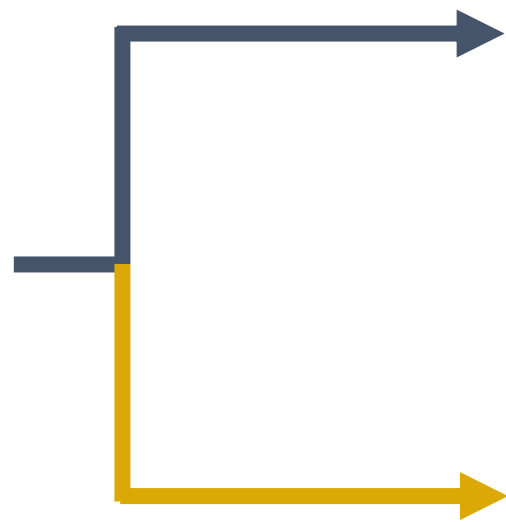
普段の臨床の形がそのまま研究の種となり、また臨床の種に変換されていくため
臨床と研究・学会発表は1つの円環の中にある

これは、あなたのモチベーションに繋がる

漠然とした臨床疑問
Clinical Question



そのままにしておく



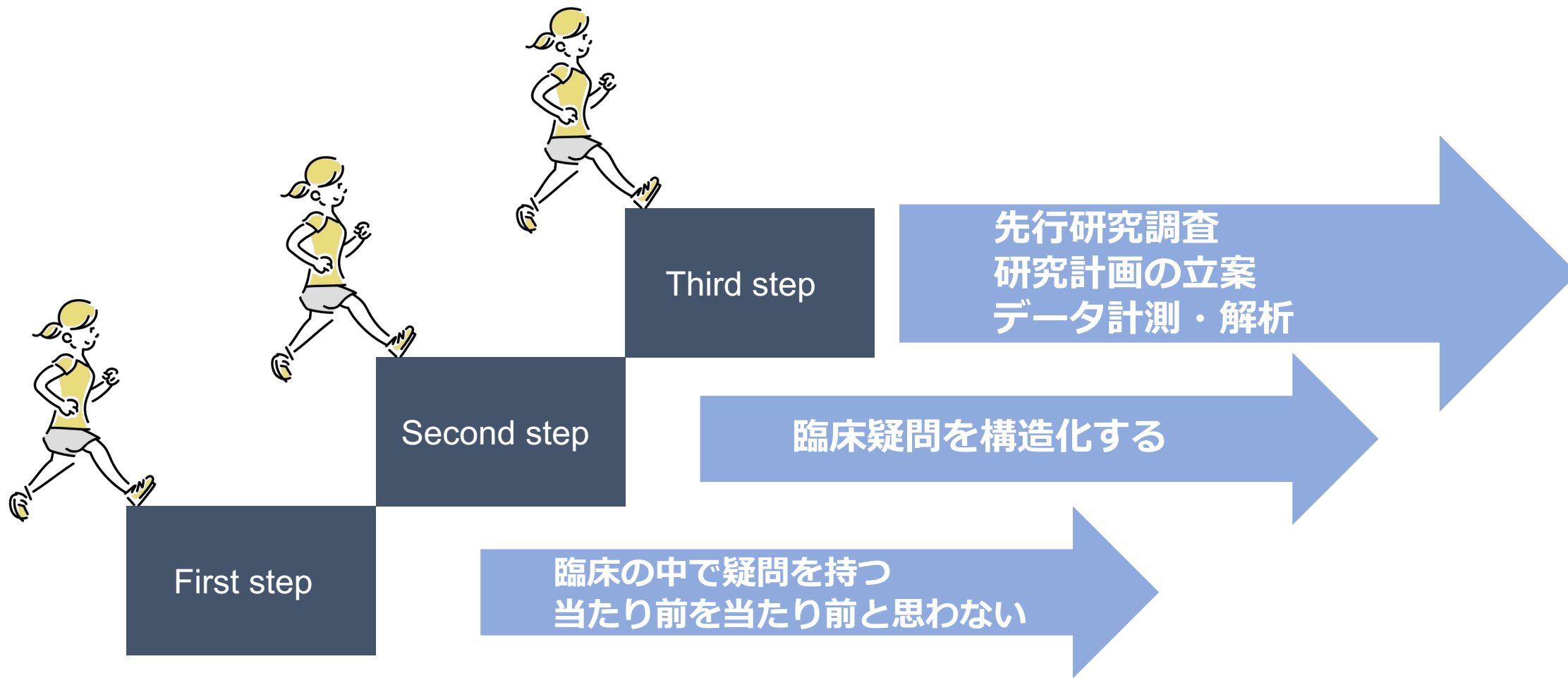
- 分からないことが溜まる。
- 成果を実感出来ないまま、ストレスも溜まる一方。

調べ・考え・まとめる

- 分からないが解決しスッキリ。
- 1歩ずつでも進んでいる、成長している実感。

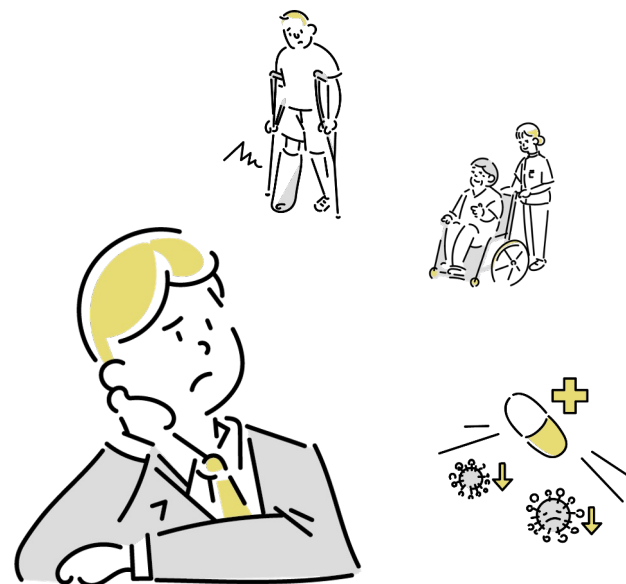
臨床や研究をしっかりと形にしていくことで **頭がスッキリし、モチベーションアップ** にもつながる

『どう始めたら…?』の3つのハードル



1つ目のハードル モヤっとしている素朴な疑問を探そう

漠然とした臨床疑問
Clinical Question



なぜ？
どのようにしたら？
本当にそうか？



新たな発見に繋がる



個人の中で、所属施設の中にある「当たり前」なども「本当にそうか？」と疑ってみるのもあり

まずはその漠然とした疑問をクリアに

疑問を感じる



臨床疑問

(Clinical Question : CQ)

日常診療から生じる漠然とした疑問

- 日常の診療行為が正しいか？
なぜそれをやっている？ 他には？ 他の患者さんにも当てはまる？ など自分への問いかけ
- 現場で困っていることは何か？
担当患者がもう1日早く退院するには？ 他の施設との違いは何か？
- ガイドラインを参考にする
どの領域が明らかになっていて、まだ明らかになっていない領域は？
- 論文を参考にする
世の中の研究の限界は？ 論文の対象者と担当患者さんは一緒？

2つ目のハードル 臨床疑問の構造化

漠然とした臨床疑問
Clinical Question



構造化された疑問
Research Question



漠然とした臨床疑問を具体的かつ明確で、実施可能な形に変えていくことができる

研究疑問への構造化

CQだけでは研究はできない！

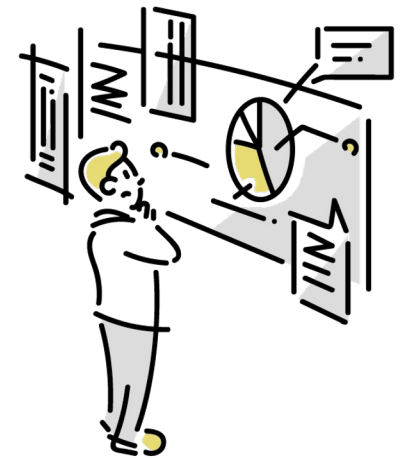
臨床での疑問から研究に耐えうる形式（研究疑問）に変える必要がある

臨床疑問
(Clinical Question : CQ)

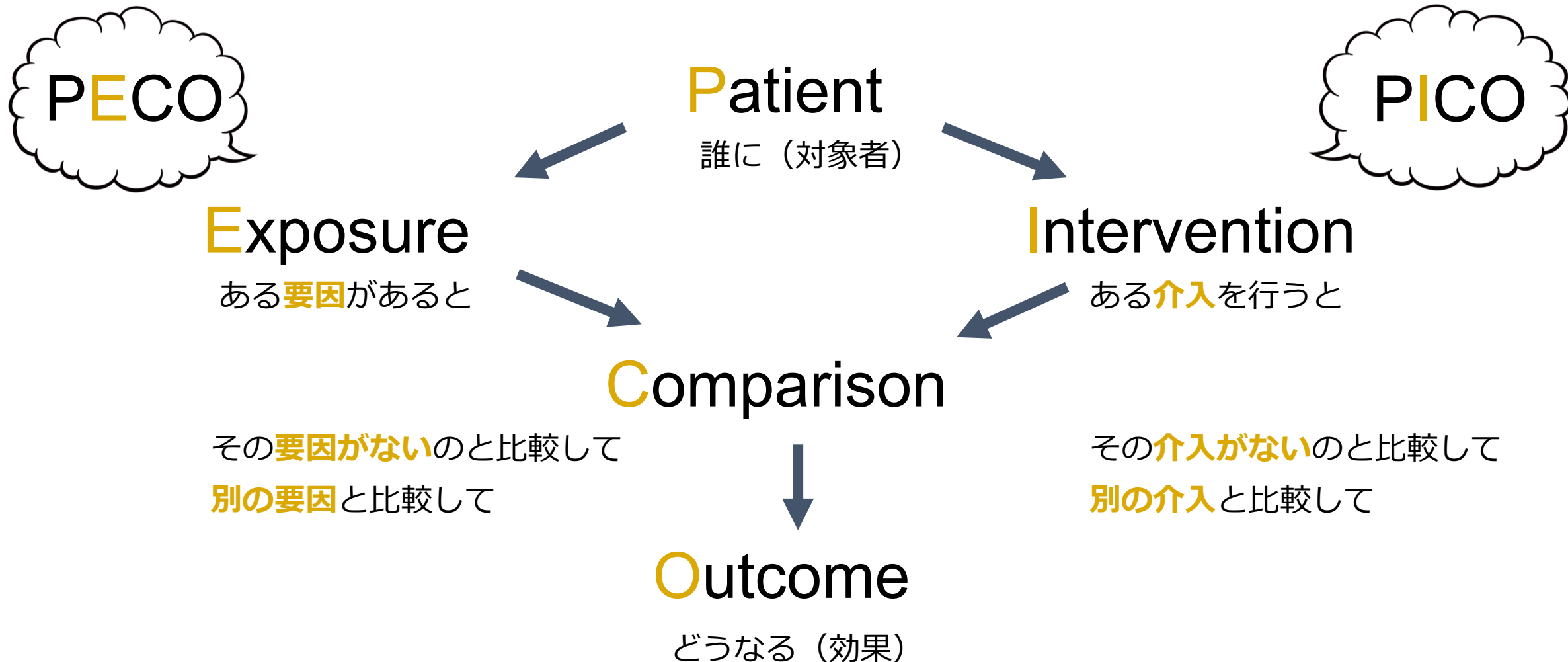
構造化

研究疑問
(Research Question : RQ)

PECO (PICO) を用いる



その疑問を形にする方法



その疑問を形にする方法

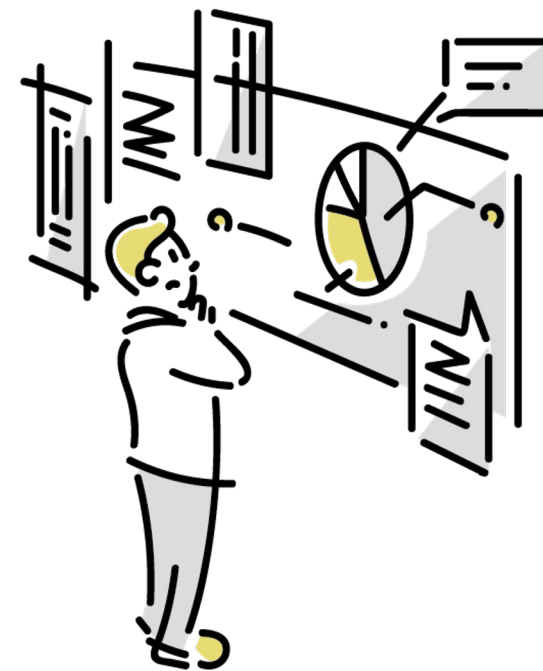
P	Patient (対象) 誰に・誰が	変形性股関節症患者に対する
I/E	Intervention (介入) 何をすると Exposure (要因) 何があると	人工股関節全置換術を施行すると
C	Comparison (比較対象) 何と比べて	人工股関節全置換術を施行しない者と比較して
O	Outcome (結果) どうなる	痛みやQOLが改善する

PICO・PECOによる構造化ができれば、研究計画の半分以上は完成したものと同然

3つ目のハードル 研究計画を立てる

研究計画

- 論文を参考にする
世の中の研究の限界は？論文の対象者と担当患者さんは一緒？
- 研究予定期間にどれだけのサンプルデータが必要か？
研究期間は？対象者数は？包含基準・除外基準は？
- 測定機器の選択・使用準備
ものさし（尺度）は再現性・信頼性・妥当性があるのか？
使用できるのか？
- 倫理的配慮
倫理委員会での承認を受ける。各施設または日本理学療法士協会から。



臨床の形のまとめ



- ✓ 自分の考えが正しいのかと検証する
- ✓ 臨床と研究の思考は同じ
- ✓ 普段の臨床疑問が研究の種になる



- 臨床を形にしていくことは患者さんへの**医療・リハビリテーションの質**を上げていくことの重要なステップ
- あなたの臨床を形が**誰かの漠然とした臨床疑問へのヒント**になる可能性があります。

抄録作成サポート支援事業

学術局 研究支援部

島根県理学療法士学会での演題発表を目標にあなたの抄録作成をサポートします。



作成の仕方が分からない…



専門的な意見を聞いてみたい



作成のポイントを教えて欲しい

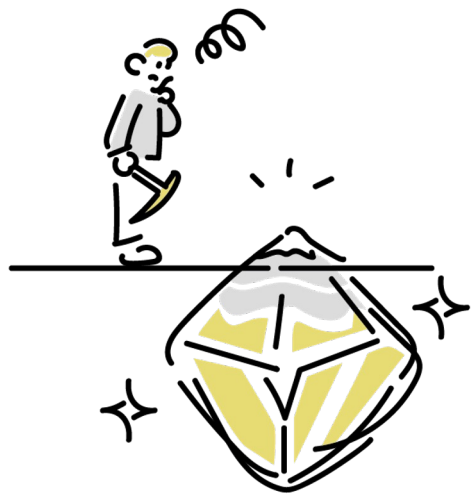
＼ 学会HPを見てね！ ／



島根県内の専門・認定PTがその悩み解決します！



さあ、はじめよう



ちょっとした臨床中の疑問…

そこに宝の山があるかも

その『一歩』が誰かを救う

島根県理学療法士学会

共に学ぶ、 みんなで学ぶ

皆さんの演題登録、お待ちしております。